

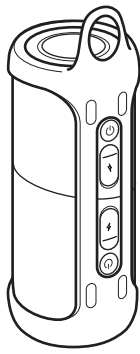
GRΔV

202107(1)

家庭用

TWS機能搭載 セパレートステレオ Bluetooth[®]スピーカー

品番: **GRV-SEP02**
取扱説明書



安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
各部のなまえ	6
使いかた	7
シリコンカバーの取り付け/取り外し	7
本体の結合/分離	7
充電のしかた	8
電源を入れる/切る	8
Bluetooth [®] モード/TWS機能について	9
操作のしかた	13
困ったときは	14
おもな仕様	16
保証書	17
保証規定	18
アフターサービス	20

はじめにお読みください



このたびは弊社の製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みにになり、内容を十分理解されたうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。

安全上のご注意




ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、内容を十分理解されたうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。

絵表示について




この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくご使用いただき、お使いになる人やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。




 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例





	注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。		禁止の行為であることを告げるものです。		行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
-----------------------------------------------------------------------------------	------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	---------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	-------------------------









一般的な注意事項

 警告	
	分解禁止 機器を分解しない 火災・感電の原因になります。
	分解禁止 修理技術者以外の人による修理・改造はしない 感電の原因になります。本製品の点検・修理は販売店または弊社お客様サポートセンターにご相談ください。

 注意	
	禁止 本書に記載以外の用途や方法で使わない けがや事故の原因になります。
	必ず守る ペースメーカーなどの医療機器を使用している場合は、必ず医師に相談のうえで使用する 医療機器に悪影響を与えるおそれがあります。

使用方法について

 警告	
	禁止 業務用として使わない 本製品は一般家庭における使用を想定した製品です。業務用途では絶対に使わないでください。
	水ぬれ禁止 風呂場など湿度が高く、湿気の多い場所での保管・放置をしない 火災・感電・故障の原因になります。
	禁止 水などの液体の中で使わない また、故意に水などの液体につけたり、かけたりしない 感電・故障の原因になります。

 警告	
	水ぬれ禁止 万一、内部に水などが入った場合は使わない 火災・感電の原因になります。
	水ぬれ禁止 充電用USBケーブルを水につけたり、水をかけたりしない 故障の原因になります。
	必ず守る 異常を感じたときは、直ちに使用を中止する 煙が出たり、異臭がしたままの状態で使用すると火災や感電の原因になります。修理技術者以外の人による修理は危険ですので絶対におやめください。
	禁止 付属以外の充電用USBケーブルを使わない 火災・感電・故障の原因になります。
	禁止 充電用USBケーブルを加工したり、重いものを載せたり、加熱したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない 火災・感電の原因になります。
	禁止 子どもの手の届く所で使用したり保管したりしない また、子どもだけで使用させない 感電・けがの原因になります。
	禁止 本製品のすき間に指や異物を差し込まない けが・故障の原因になります。

安全上のご注意 (つづき)

使用方法について (つづき)

⚠ 注意	
⊘ 禁止	ホコリや油煙などの多い場所や、高温多湿の場所では、使用・保管しない 故障の原因になります。
⊘ 禁止	過度の衝撃や振動を与えない 故障や破損などの原因になります。
⚠ 必ず 守る	充電用USBケーブルを抜き差しするときは、必ず根元部分を持って抜き差しする 感電・故障の原因になります。
⚠ 必ず 守る	充電が終わったら充電用USBケーブルを抜く 過充電などバッテリーの劣化を早める原因になります。
⊘ 禁止	大きな音量で長時間聴かない 耳を刺激するような大きな音量で長時間聴き続けると、聴力障害の原因になります。
⊘ 禁止	直射日光の当たる所や自動車内など高温になる場所に放置しない 火災・故障の原因になります。
⊘ 禁止	歪んだ音で使用しない スピーカーが発熱し、火災や故障の原因になります。

保管・お手入れについて

⚠ 注意	
⚠ 必ず 守る	お手入れの際は安全のため充電用USBケーブルを抜いて、電源「切」の状態でおこなう 事故・けがの原因になります。
⊘ 禁止	お手入れの際、酸性・アルカリ性の洗剤、溶剤（シンナー・ベンジンなど）、みがき粉、金属たわしなどは使用しない 変形・変色・キズなどの原因になります。

内蔵バッテリーの取り扱いについて

⚠ 警告	
⊘ 禁止	内蔵バッテリーが液漏れした場合は液に触れない、また、液が目の中に入らないようにする 液が付着した場合、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。万一目に入ったときは直ちに水道水で洗い流し、医師の診察を受けてください。
⊘ 禁止	本製品を火の中に入れない 火中に投げたり、加熱しないでください。破裂や発火の原因になります。
⚠ 注意	
⚠ 必ず 守る	定期的に充電する 内蔵バッテリーの電池性能の劣化を防ぐため、完全に放電する前に充電してください。
⚠ 必ず 守る	本製品を廃棄するときは、各地方自治体の条例に従う 条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。本製品には、リチウムイオン電池 (Li-ion) が使われています。

使用上のご注意

制限事項

- 本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失などについては、弊社では一切その責任を負いません。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器などの近くでは誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。
- 強い電波やノイズが発生している場所の近く、2.4GHz帯の製品が多い場所などの場合、ノイズ混入や音切れが発生したり、ほかの無線機器の動作に影響をおよぼす場合があります。
- 本製品を使用して情報漏えいなどが発生しても、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本説明書だけでなく、接続する機器側の説明書もよくお読みになり、使用上の注意などを守ってご使用ください。
- 通信距離が有効範囲内であっても、特定の環境下（人体・金属・棚・壁など）や周囲の電波状況によってはご使用になれない場合があります。
- 対応している機器でも、機器のバージョンアップなどにより動作に支障が生じる可能性があります。その際の責任は負いかねます。
- 本製品は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任を負いかねます。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、弊社は一切の責任を負いかねます。

リチウムイオン電池に関する注意事項

- 本製品はリチウムイオン電池を使用しています。充電してご使用ください。また、廃棄の際には各自治体の区分に従って廃棄してください。
- 正しく充電をおこなっても使用時間が著しく短い場合は、充電電池の劣化による寿命が考えられますので、新しい製品をお求めください。
- 高温状態での充電・放電、保管は充電電池の劣化を早めます。車の中や暖房器具の近くに本製品を置かないでください。
- 充電電池の劣化防止のため、長時間使用しない場合は満充電の状態や高温多湿を避けて保管してください。
- 長期間放置しておくとも自己放電により電圧が低下します。ご使用前に必ず充電をおこなってください。

TWS機能について

- 本機同士をBluetooth®によりペアリングすることで、左右独立したステレオサウンドを実現する機能です。(➡9ページ参照)

防水性能について

- 本製品はIPX7の仕様となっておりますが、故意に水などの液体に浸けたり、かけたりしないでください。故障・感電・火災の原因になります。
- 防水性能を維持するため、ご使用前に本体の端子カバーが完全に閉まっていることを確認してください。
- 充電中は、防水性能を維持することができません。

廃棄について

- 本製品を廃棄するときは、廃棄する地域の行政・自治体などの指示に従い、適切な方法で廃棄してください。

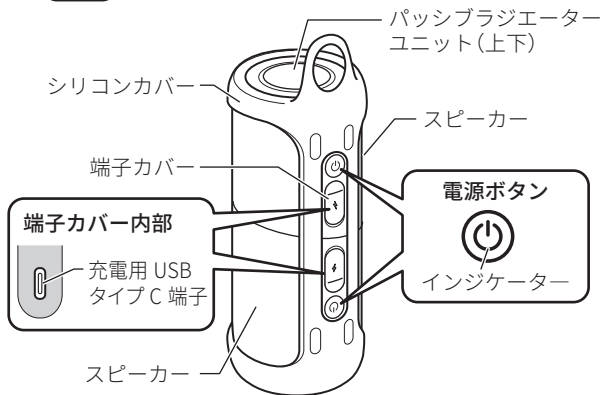
使用上のご注意 (つづき)

電波について

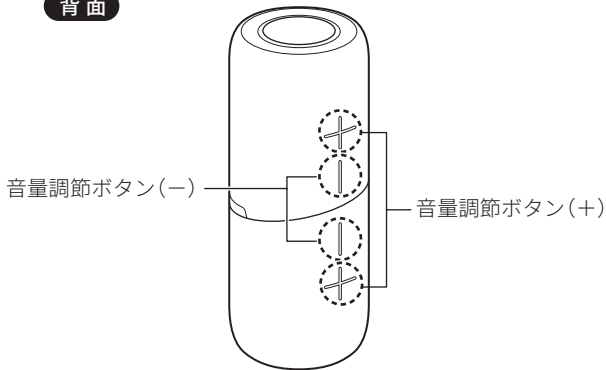
- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 本製品を、次の場所で使用しないでください。
 - ・ 電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生する所
 - ・ 2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く（環境により電波が届かない場合があります）
- 本製品は、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
 - ・ 産業、科学、医療用機器、アマチュア無線局
 - ・ 工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の無線局
 - ① 構内無線局(免許を要する無線局)
 - ② 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
 - ・ 無線 LAN 製品、無線機能を搭載した製品
- 本製品は、技術基準適合証明を受けていますので、本製品の分解、改造をおこなうと法律で罰せられることがあります。
- 本製品を使用する場合、前記の機器や無線局と電波干渉するおそれがあるため、以下の事項に注意してください。
 1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 2. 万一、本製品から移動体識別用構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または電波の発信を停止して電波干渉を回避してください。
 3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社お客様サポートセンターへお問い合わせください。

各部のなまえ

正面



背面



付属品

		
充電用 USB ケーブル 【1本】	シリコンカバー 【1個】 ※本体に装着済み	取扱説明書／保証書(本書) 【1部】

※ 本書に記載のイラストは説明のため、実際のものとは異なる場合があります。

使いかた

シリコンカバーの取り付け／取り外し

シリコンカバーを取り外す

シリコンカバーの端を少し引っ張りながら、右図のように取り外す

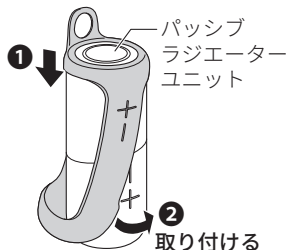
※シリコンカバーを取り外す際は、先の尖った鋭利なものなどを使用しないでください。



シリコンカバーを取り付ける

スピーカー上部にシリコンカバーをかぶせ(①)、少し引っ張りながら下部を取り付ける(②)

※シリコンカバーは、本体が上下どちら向きでも取り付けできます。



①ご注意

- 取り付け／取り外しの際は、パッシブラジエーターユニットを強く押さないようご注意ください。

本体の結合／分離

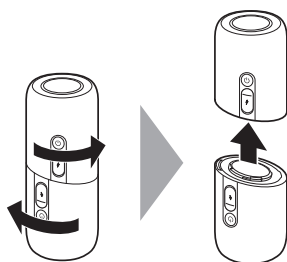
本体を分離させて2つのスピーカーにすることができます。

※「Bluetooth®モード／TWS機能について」(→9ページ参照)

※本体の結合／分離をおこなう際は、シリコンカバーを取り外してください。(→上項参照)

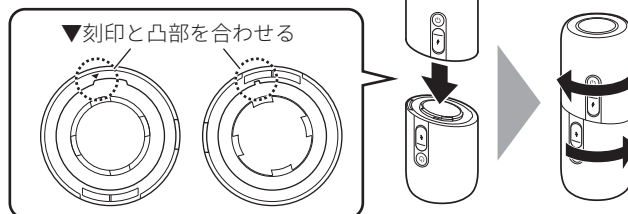
本体を分離させる

本体を右図の矢印方向に回してから上に持ち上げて取り外す



本体を結合させる

本体をそれぞれの合わせ位置に合わせ、矢印の方向に止まるまで回して取り付ける



使いかた (つづき)

充電のしかた

付属の充電用USBケーブルを本体の各充電用USBタイプC端子(①)、USB変換アダプタ(②)、家庭用コンセントの順に接続する(③)

充電中はインジケーターが赤色に点灯し、充電が完了すると消灯します。

※ 充電時間の目安は約2時間30分です。(5V 2A以下のUSB変換アダプタやパソコンで充電する場合は、充電時間が長くなることがあります。)

※ 必ず両方とも充電してください。

※ 充電が完了したら充電用USBケーブルを抜いてください。過充電はバッテリーの劣化を早める原因になります。

※ バッテリー残量が少なくなると、アラームが鳴りインジケーターが赤色に点滅し、しばらくすると自動で電源が切れます。

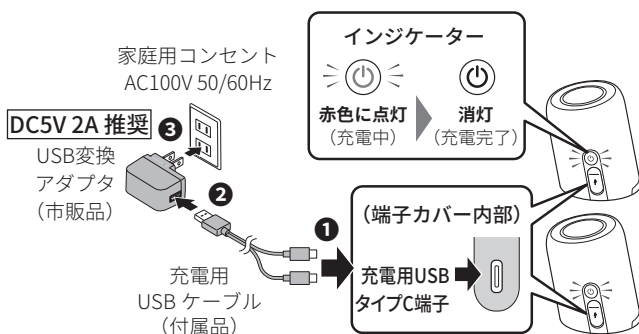
TWS接続中でも連動して電源は切れません。

親機の電源が先に切れた場合、子機の再生は止まります。

子機の電源が先に切れた場合、親機の再生は継続します。

親機と子機は「インジケーター表示について」(➡10ページ)をご確認ください。

※ 家庭用コンセントに接続するときは、市販のUSB変換アダプタをご使用ください。



電源を入れる/切る

電源を入れる

電源ボタンを長押し(約2秒)する

インジケーターが青色に点灯してアラームが鳴ったあと、インジケーターが点滅に切り替わりペアリングモード(Bluetooth®接続待機状態)になります。

※ 電源を入れたときの音量は初期値に戻ります。

※ 本体の電源を両方とも入れ、Bluetooth®接続待機状態でしばらく経つと、自動でTWS接続します。

「Bluetooth®モード/TWS機能について」(➡次ページ参照)

電源を切る

電源ボタンを長押し(約2秒)する

アラームが鳴り、インジケーターが消灯して電源が切れます。

※ Bluetooth®接続待機状態で約10分間何も操作をおこなわなかった場合は、自動で電源が切れます。

※ TWS接続している場合、どちらかを電源「切」にするともう一方も電源「切」になります。

使いかた (つづき)

Bluetooth® モード / TWS 機能について

Bluetooth® (ブルートゥース) について

本製品では Bluetooth® 機能を搭載したスマートフォン、デジタルオーディオプレーヤー、パソコンなどの音声をワイヤレスで聴くことができます。

① ご注意

- Bluetooth® 対応機器との通信は、見通しのよい場所でおこなってください。建物の構造や壁（とくに鉄筋コンクリート）などによっては通信距離が短くなり、雑音が入ったり通信できなくなる場合があります。
- Bluetooth® 接続で使用する場合、無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の近くや電波状態の悪い環境で使用すると、Bluetooth® 接続が途切れたり、通信速度が極端に低下するなどのエラーが発生することがあります。
- 本製品が同時に接続できる Bluetooth® 対応機器は1台のみです。
- 電波を発信する無線機や放送局の近くで正常な通信ができない場合は、使用場所を移動してください。
- IEEE802.11g/b の無線 LAN 機器と Bluetooth® 機器は同一周波数帯 (2.4GHz) を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。このような場合は使用しない機器の電源を切ってください。

対応機種

- Bluetooth® 対応機器 (パソコン・携帯オーディオ・携帯電話・スマートフォン)
 - ※ プロファイル (A2DP) が対応している機器に限ります。
 - ※ 製品の性質上すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

使用方法につきましてはご使用の機器の取扱説明書の Bluetooth® 設定をご参照いただくか、機器の製造元にお問い合わせください。

本製品をペアリング待機状態にする / TWS 機能を使用する

本製品と機器を Bluetooth® 接続して使用方法と、本体を分離させることで2台にしてTWS接続をする方法があります。

※ TWS 接続をすることで左右独立したステレオスピーカーとして使用できます。

片方のスピーカーを単独で使用する場合

電源ボタンを長押し (約 2秒) する

インジケータが青色に点灯してアラームが鳴ったあと、インジケータが点滅に切り替わり、ペアリングモード (Bluetooth® 接続待機状態) になります。そのあと、ご使用の機器の電源を入れ、ペアリング設定をすると「ポポッ」と鳴って Bluetooth® 接続が完了します。

ペアリング方法 (➡ 11、12 ページ参照)

1 台の場合



使いかた (つづき)

TWS 機能を使って2台を接続する場合

※ 機器と Bluetooth® 接続をする前に、以下の手順に従い TWS 接続をしてください。

(Bluetooth® 接続後に TWS 接続をすることはできません。)

1 片方の本体の電源ボタンを長押し (約 2秒) して、電源を入れる

インジケータが青色に点灯してアラームが鳴ったあと、インジケータが点滅に切り替わりペアリングモード (Bluetooth® 接続待機状態) になります。

※ 電源を入れたときの音量は初期値に戻ります。

2 もう片方の本体の電源を5秒以内に入れる

「ポツ」と鳴って本体の TWS 接続が完了します。

※ インジケータ表示についてはページ下部の表をご覧ください。

お知らせ

- 本体が TWS 接続中かつご使用の機器が Bluetooth® 未接続だと、片方の本体 (親機) のインジケータは点滅し、もう片方の本体 (子機) のインジケータは点灯します。
- TWS 接続中は、どちらかを電源「切」にするともう一方も電源「切」になります。

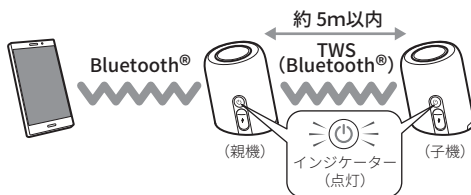
3 Bluetooth® 接続をする機器の電源を入れ、ペアリング設定をする

「ポポツ」と鳴り、ご使用の機器と Bluetooth® 接続が完了します。

ペアリング方法 (⇒ 11、12 ページ参照)

※ 分離時の本体間の有効範囲は約 5m です。(障害物が無いこと)

TWS 機能 (2台の場合)



インジケータ表示について

インジケータ	状態
両方とも点滅	• TWS 接続待機中
片方 (親機) が点滅、 もう片方 (子機) が点灯	• TWS 接続中 • Bluetooth® 接続待機中
両方とも点灯	• ご使用の機器と Bluetooth® 接続中 • 音声の一時停止中
両方ともゆっくり点滅	• 音声の再生中

本製品と Bluetooth® 機器をペアリングする

- ペアリングとは Bluetooth® 通信をおこなうスマートフォン、デジタルオーディオプレーヤー、パソコンなどに本製品を登録させる操作です。
- はじめて Bluetooth® 接続をおこなうときや、ペアリング登録を解除したときは、ペアリングをおこなう必要があります。
- 機器によりペアリング方法が異なりますので、各機器の取扱説明書に従ってペアリングしてください。
- 本製品のデバイス名は「GRV-SEP02」です。

使いかた (つづき)

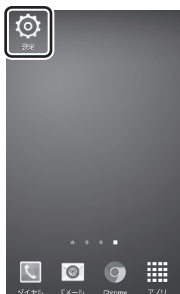
※ 機器やOSのバージョンによってペアリング方法は異なります。詳しいペアリング方法については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

Androidの場合(例)

1 本製品 (GRV-SEP02) の電源を入れてペアリングモードにする

インジケータが青色に点滅してアラームが鳴り、ペアリングモード (Bluetooth®接続待機状態) になります。

2 ホーム画面で「設定」をタップする



3 「ワイヤレスとネットワーク」から「Bluetooth®」をタップする



4 「Bluetooth®」のスイッチをタップして「ON」にしたあと、「デバイス検索」をタップしてペアリング可能な機器を検索する



5 「使用可能なデバイス」に表示された「GRV-SEP02」をタップする



本製品から「ポポツ」と鳴り、インジケータが青色の点灯に切り替わると接続完了です。

※ 接続時に同期の許可を求められた場合は「許可」を選択してください。(機種やバージョンによっては求められない場合があります。)

※ デバイス検索で何も表示されなかった場合はAndroid機器のBluetooth®機能をOFFにしてから、再度ONにしてください。また、本製品の電源も一旦切り、再度電源を入れてペアリングさせてください。

6 音楽再生の操作をおこなう

※ 「操作のしかた」
(⇒ 13ページ参照)

使いかた (つづき)

iPhoneの場合(例)

1 本製品 (GRV-SEP02) の電源を入れてペアリングモードにする

インジケーターが青色に点滅してアラームが鳴り、ペアリングモード (Bluetooth® 接続待機状態) になります。

2 ホーム画面で「設定」をタップする



3 「Bluetooth®」をタップする



4 「Bluetooth®」のスイッチをタップして「ON」にする



5 「その他のデバイス」に表示された「GRV-SEP02」をタップする



「接続済み」または「接続されました」と表示され、本製品から「ポポッ」と鳴り、インジケーターが青色の点灯に切り替わると接続完了です。

※接続時に同期の許可を求められた場合は「許可」を選択してください。(機種やバージョンによっては求められない場合があります。)

※「その他のデバイス」に何も表示されなかった場合はiPhoneのBluetooth®機能をOFFにしてから、再度ONにしてください。また、本製品の電源も一旦切り、再度電源を入れてペアリングさせてください。

6 音楽再生の操作をおこなう

※「操作のしかた」
(⇒ 13ページ参照)

Bluetooth® 接続の解除のしかた

本体の電源ボタンをすばやく2回押す、またはご使用の機器側で操作してBluetooth®接続を解除する

Bluetooth®接続が解除されると、インジケーターが青色の点滅に切り替わります。

※ TWS接続中の場合は、片方 (親機) のみ青色の点滅に切り替わります。

TWS接続の解除およびリセットのしかた

本体の電源ボタンをすばやく3回押す

※ 本体の電源を切っても解除されます。
「電源を入れる/切る」(⇒ 8ページ参照)

使いかた (つづき)

操作のしかた

音量調節

音量調節ボタン (+ / -) を押す

- ※ 音量レベルは0～31まであります。(工場出荷時は音量レベル 20)
- ※ 電源を入れたときの音量は初期値に戻ります。
- ※ 音量最大時には「ポツ」と鳴ります。
- ※ 接続機器側でも音量を調節してください。

再生 / 一時停止

再生中または一時停止中に、電源ボタンを押す

押すたびに再生 / 一時停止が切り替わります。
再生中はインジケータがゆっくり点滅し、一時停止中はインジケータが点灯します。

頭出し / 前の曲へ

音量調節ボタン (-) を長押し (約 2 秒) する

頭出し / 前の曲へ切り替わります。

次の曲へ

音量調節ボタン (+) を長押し (約 2 秒) する

次の曲へ切り替わります。

その他の操作

上記以外の操作については、ご使用の機器側でおこなってください。

困ったときは

使用方法を間違えると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。修理を依頼される前に、下表を確認してください。それでも症状が改善されない場合はお買い上げの販売店、または弊社お客様サポートセンター(⇒裏表紙)までご相談ください。

症状	考えられる原因	対処方法
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> 充電が切れている。 	<ul style="list-style-type: none"> 充電してください。
音が聴こえない	<ul style="list-style-type: none"> 機器が正しく接続されていない。 音量が最小になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 本製品と接続機器間でBluetooth®接続が確立されているか確認してください。 本製品ならびに接続機器側で音量を調節してください。
Bluetooth®で接続中に雑音やノイズが発生する、音が途切れる	<ul style="list-style-type: none"> 接続するBluetooth®機器と本製品の距離が離れている。 無線LANアクセスポイントや、ほかの2.4GHz帯無線機器、電子レンジなどの電波干渉源が近くにある。 本製品と接続機器との間に電波の障害となる障害物などがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続するBluetooth®機器と本製品を近づけて使用してください。 電波干渉源と思われる機器から離してご使用ください。 障害物を避ける、あるいは障害物を取り除いてからご使用ください。
Bluetooth®機器とのペアリングができない	<ul style="list-style-type: none"> Bluetooth®機器のBluetooth®機能が無効になっている。 本製品とほかのBluetooth®機器がペアリングされている。 近くにほかのBluetooth®機器がある。 接続するBluetooth®機器と本製品との距離が離れすぎている。 使用したいBluetooth®機器がA2DP(音楽用プロファイル)に対応していない。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続するBluetooth®機器のBluetooth®機能が有効であることを確認してください。 ほかのBluetooth®機器の電源を切るか、Bluetooth®機能を無効にしてペアリングを解除してください。 ほかのBluetooth®機器の電源を切るか、その機器から離れた場所でペアリング操作をしてください。 接続するBluetooth®機器と本製品を近づけてからペアリング操作をしてください。 お使いのBluetooth®機器でA2DP(音楽用プロファイル)がサポートされているか確認してください。

困ったときは (つづき)

症状	考えられる原因	対処方法
Bluetooth® 機器からの再生 ができない (ペアリングは できている)	• Bluetooth®機器の 音量が小さい。	• 本製品ならびに Bluetooth®機器側の音量 を確認してください。
	• 接続中の Bluetooth®機器で 音楽再生を開始し ていない。	• 接続中のBluetooth®機器 を操作して音楽再生を開始 してください。
	• 使用したい Bluetooth®機器が A2DP (音楽用プロ ファイル) に対応し ていない。	• お使いのBluetooth®機器 でA2DP (音楽用プロファ イル) がサポートされてい るか確認してください。

おもな仕様

品名	TWS機能搭載セバレートステレオBluetooth®スピーカー
品番	GRV-SEP02
定格電圧	DC5V 0.8A (片側)
Bluetooth®バージョン	5.0
対応プロファイル	A2DP、AVRCP
通信距離*1	約 10m
出力	Class2
防水性能	IPX7
入力端子	充電用USBタイプC端子
スピーカー	直径約 47mm 4Ω
実用最大出力	7.5W + 7.5W
充電電池	リチウムイオン電池 3.7V 1500mAh × 2
充電時間	約 2時間 30分
連続使用時間*2	約 2時間 30分
充電用USBケーブル長	約 65cm
外形寸法	約 84 (W) × 84 (D) × 235 (H) mm (シリコンカバー取り付け時)
本体質量	約 750g (シリコンカバー取り付け時)
付属品	充電用USBケーブル、シリコンカバー、 取扱説明書／保証書 (本書)
生産国	中国

※ 外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※ 本製品は日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。

※ Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。株式会社アズマは使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

*1 使用環境により異なります。

*2 音量最大時の場合です。

保証書

品名	TWS機能搭載 セパレートステレオ Bluetooth®スピーカー		品番	GRV-SEP02
	お名前			様
お客様	ご住所 〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>			
	お電話			
お買い上げ日		20 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月 <input type="text"/> <input type="text"/> 日		
保証期間		お買い上げ日から 本体1年間		
販売店	店名			
	住所			
	電話			

保証書 (つづき)

保証規定

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。保証書に記載の「保証期間」中に故障が発生した場合は、本製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。所定記入欄が空白のままですと、本書は有効になりません。記入の無い場合は直ちにお買い上げの販売店へお申し出ください。

- お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

無料修理規定

1. 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。
2. ご転居、ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載してあります弊社お客様サポートセンターにご相談ください。
3. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示が無い場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入が無い場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ト) 譲渡、転売、中古販売、オークションなどにて入手された場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
※ この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

- **本製品以外に間接的損害が生じた場合、不具合の原因が本製品であっても補償は致しかねます。**

アフターサービス

- 万一、本体を落としたり、破損した場合は、点検修理を依頼してください。
(有料)
- 本製品は家庭用です。業務用としては使用しないでください。
- 本製品以外に間接の損害が生じた場合、不具合の原因が本製品であっても補償は致しかねます。

保証書

本製品には保証書が付いています。保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただいたあと、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

修理を依頼するとき

保証期間中は

商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に従って無料修理いたします。

保証期間が過ぎているときは

弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

アフターサービスについてご不明な場合

アフターサービスについてご不明な場合には、弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

- お問い合わせの際は「製品名」・「品番」・「症状」をご確認のうえ、お伝えください。

製品名	TWS機能搭載 セパレートステレオBluetooth®スピーカー
品番	GRV-SEP02

製品に関するお問い合わせは

株式会社アズマ
お客様サポートセンター フリーダイヤル **0120-00-8984**

受付時間 午前10時～午後5時(土・日・祝祭日および弊社指定休業日を除く)

- ・ 本書に記載された内容の一部または全部を弊社に無断で転載・改変・複製・複製することを禁じます。
- ・ 改良のため、製品の仕様や外観、および本書の内容を予告なく変更することがあります。

(輸入発売元) **株式会社アズマ**

〒336-0931 埼玉県さいたま市緑区原山3丁目2番10号